

演習問題

※症例2、3、4は、多重がん判定も行ってください。

採用したルール(肺 等)、判定決定したルール(M●)、
判定結果(単発 or 多重)を回答欄に記載してください。

※登録対象になる症例に対して、各項目の登録内容を
回答用紙に記載してください。

<症例 1> 63 歳 男性

【現病歴】

2022 年 10 月中旬、血尿が続くので、A 病院泌尿器科受診。

超音波検査にて右腎に 12cm 径の腫瘤を認めた。

腎細胞がん疑いで、精査・加療目的に自施設紹介。

【経過】

2022 年 10 月 25 日 当院泌尿器科初診。

側腹部痛、肉眼的血尿あり。

2022 年 11 月 2 日 MRI 施行。

右腎に 12×10cm の腫瘤は腎細胞癌と考える。腎静脈腫瘍塞栓あり。

腎門リンパ節に転移と考える腫大あり。他臓器転移なし。

画像所見から腎細胞癌と診断。手術を行う旨を本人、家族に説明。

2022 年 11 月 15 日 手術目的に入院。

2022 年 11 月 16 日 右腎尿管全摘術施行。

2022 年 11 月 30 日 経過良好にて退院。

≪病理報告≫

Clear cell papillary renal cell carcinoma, G1

腫瘍は 12×10×8cm で、境界明瞭な充実性腫瘍です。

腎静脈に腫瘍栓を形成し、血管壁への浸潤も見られる。切除面への癌の進展は見られない。

郭清された腎門リンパ節に 2 個、傍大静脈リンパ節に 1 個の転移が見られます。(3/8)

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 2> 65 歳 女性

血尿を主訴に 2022 年 9 月 7 日 B クリニックを受診。

尿路系腫瘍が疑われ、精査目的に自施設紹介。

【経過】

2022 年 9 月 15 日 当院初診。

2022 年 9 月 20 日 初診時の尿細胞診結果『urothelial carcinoma, 陽性』。

2022 年 9 月 26 日 膀胱鏡施行。『膀胱内は異常所見なし。右尿管口から出血があり、尿管腫瘍が疑われる』

2022 年 9 月 28 日 CT 尿路造影施行。『右尿管口から 10cm ほどのところに、2cm 径の腫瘍を認める。周囲への進展は見られない。』

2022 年 9 月 30 日 RP(逆行性腎盂造影)施行。『右尿管に 2cm 径のびまん性病変があり、生検施行』

2022 年 10 月 7 日 尿管生検の結果「urothelial carcinoma」
右尿管癌の診断で、右腎尿管全摘術を行う旨を、本人・家族に説明し了承を得た。

2022 年 10 月 26 日 治療目的に、本日入院。

2022 年 10 月 27 日 右腎尿管全摘術施行。

2022 年 11 月 4 日 術後病理検査で腎盂にも癌が見つかったことを本人・家族に説明。
リンパ節転移が確認されたため、尿管に対し標準治療に準じて化学療法開始。

2022 年 11 月 10 日 経過良好にて退院。

≪病理報告≫

Urothelial carcinoma, G1 of ureter

Urothelial carcinoma in situ of renal pelvis

右尿管の腫瘍は、20×10×8mm 径で、一部がわずかに筋層へ浸潤している。

尿管の腫瘍とは別に、右腎盂に 20×10×10mm 径の上皮内癌も認める。

切除断端陰性。

郭清した右内腸骨リンパ節に 10mm 径の転移が 1 個見られます。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

<症例 3> 68 歳 男性

【現病歴】

2022 年 10 月 5 日血尿を主訴に A 病院初診。初診時の尿細胞診で「urothelial carcinoma, 陽性」。
尿路系腫瘍の診断で、精査・加療目的に自施設紹介。

【経過】

2022 年 10 月 21 日 当院初診。

2022 年 10 月 26 日 初診時の尿細胞診結果 『urothelial carcinoma, 陽性』

2022 年 11 月 7 日 MRI 施行。『右側壁の腫瘍は筋層への浸潤を認める。後壁の腫瘍は、
上皮結合組織にとどまり、筋層への浸潤は認めない。小骨盤内リンパ節に
転移と考える腫大を複数認める。』膀胱癌の診断で、膀胱全摘術、術後化学療法を
行うこと、本人と家族に説明。

2022 年 11 月 29 日 治療目的に入院。

2022 年 12 月 1 日 膀胱全摘術施行。

2022 年 12 月 12 日 化学療法開始。

2022 年 12 月 20 日 経過良好にて退院。

《病理報告》 2022 年 12 月 1 日 膀胱全摘術

Papillary urothelial carcinoma, G2 of lateral wall of bladder

Papillary urothelial carcinoma, G1 of posterior of bladder

右側壁の腫瘍は、深筋層への浸潤を認める。後壁の腫瘍はわずかに筋層への浸潤が認められる。

切除断端陰性。

郭清した左右の内腸骨リンパ節に計 3 個の転移を認める。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

<症例 4> 53 歳 男性

【現病歴】

人間ドックの尿細胞診で血尿を指摘され、心配になり 2022 年 9 月 22 日 B クリニックを受診。

9 月 26 日施行の膀胱鏡所見から、膀胱がんと診断され、精査・治療目的に自施設紹介。

【経過】

2022 年 10 月 7 日 当院初診。

2022 年 10 月 14 日 初診時の尿細胞診結果 『urothelial carcinoma, 陽性』

2022 年 10 月 20 日 MRI 施行。

『膀胱右側壁、前壁に、腫瘤性病変が認められる。筋層への浸潤は認めない。
腎尿管に明らかな占拠性病変は指摘できない』

2022 年 10 月 26 日 膀胱鏡施行。

『右側壁に乳頭状腫瘍を認める(Ta)。前壁の病変は 8×6mm 径と推測するが
境界不明瞭(Tis)。』

筋層非浸潤性の膀胱がんの診断で、TUR-Bt、BCG 膀胱内注入を行い、
場合によっては追加切除を検討する旨、本人に説明された。

2022 年 11 月 15 日 治療目的に、本日入院。

2022 年 11 月 16 日 TUR-Bt、BCG 膀胱内注入施行。

2022 年 11 月 18 日 経過良好にて退院。

2022 年 11 月 25 日 病理結果から、追加切除は行わず、経過観察となった。

《病理報告》

Papillary urothelial carcinoma non-invasive, low grade of lateral wall of bladder

Urothelial carcinoma in situ of anterior wall of bladder

二つの腫瘍は、基底膜を超えた浸潤は認めない。

切除断端陰性。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

<症例 5> 75 歳 男性

【現病歴】

排尿時痛があり、2022 年 9 月 9 日 D 医院を受診。受診時の尿細胞診で「陽性」となり、精査・加療目的に自施設紹介。

【経過】

2022 年 9 月 30 日 当院泌尿器科初診。

2022 年 10 月 7 日 初診時の尿細胞診「陽性」。

膀胱尿道鏡施行。尿道入口から 2cm ほど進んだところ、尿道前壁に 2cm 径の腫瘍を認め、生検施行。

膀胱内には異常所見は見られない。

2022 年 10 月 17 日 生検結果は「扁平上皮癌」。

MRI 施行。腫瘍は 2cm 径で、尿道海綿体への進展を認める。

周囲のリンパ節腫大なし。

尿道癌の診断。手術を行う旨、本人と家族に説明。

2022 年 11 月 7 日 手術目的で入院。

2022 年 11 月 9 日 陰茎部分切除術施行。

2022 年 11 月 26 日 経過良好にて退院。

≪病理報告(手術)≫

Squamous cell carcinoma, G1

腫瘍は尿道前壁に存在し、20×10×10mm 径。一部、尿道海綿体への進展を認める。

切除断端陰性。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			